

問1 生まれたばかりの子メダカのおなかふくろにある袋には、何が入っていますか。

1. 泳ぐための空気                      2. 育つための養分                      3. 体を冷やす水                      4. 敵から身を守る毒てき

問2 かえったばかりのメダカの子が、生まれてから数日間はえさを食べずに過ごすことができるのはなぜですか。

1. おなかに栄養の入ったふくらみを持っているから。                      2. 水の中の空気を食べているから。                      3. 体が小さくておなかがすかないから。                      4. たまごのからを食べているから。

問3 たまごから生まれてすぐのメダカの子は、おなかにどのようなものを持っていますか。

1. 栄養の入ったふくらみ                      2. 空気が入ったふくらみ                      3. 水が入ったふくらみ                      4. 砂すなが入ったふくらみ

問4 メダカの水槽すいそうの水換えをみずかするとき、使う水や量について正しい方法はどれですか。

1. 1日汲みおきた水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える                      2. 蛇口じゃくちから出たばかりの水道水を使い、全部入れ替える                      3. 1日汲みおきた水道水を使い、全部入れ替える                      4. 蛇口じゃくちから出たばかりの水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える

問5 メダカが最もよくたまごをうむ水温のことで、25℃ぐらいに保つのが適している、水のあたたかさのことを何といいますが。

1. メダカの飼育水温                      2. メダカの活動水温                      3. メダカの限界水温                      4. メダカの標準水温

問6 メダカをかうとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。

1. 1～2回                      2. 5～6回                      3. 10回以上                      4. あたえなくてよい

問7 メダカを飼う水そうの置き場所として、ふさわしくないものはどれですか。

1. カーテンで直射日光ちやくしゃにっこうをさえた明るい場所                      2. 日光は直接当たらないが、十分に明るい部屋の中                      3. 日光が直接当たる明るい窓際まどぎわ                      4. 日光が直接当たらない明るい教室たなの棚

問8 メダカのオスの体の特徴とくちょうについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。                      2. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。                      3. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。                      4. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。

問9 両目のレンズでのぞくことで、観察するものを立体的に見ることができる、倍率が20倍から40倍の顕微鏡けんびきょうを何といいますが。

1. そう眼実体けんび鏡                      2. 解剖顕微鏡かいぼうけんびきょう                      3. 電子顕微鏡でんしけんびきょう                      4. ルーペ

問10 メダカの受精卵じゅせいらんが成長して、中で子どもの体ができていくあいだ、たまご全体の大きさはどのように変化しますか。

1. ほとんど変化しない                      2. だんだん大きくなる                      3. だんだん小さくなる                      4. 大きくなったり小さくなったりをくり返す

問11 そう眼実体けんび鏡の倍率や見え方の特徴とくちょうについて、正しいものはどれですか。

1. 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡けんびきょうより低いが、立体的に見える。                      2. 倍率は100倍以上とふつうの顕微鏡けんびきょうより高く、立体的に見える。                      3. 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡けんびきょうより低いが、平面的に見える。                      4. 倍率は100倍以上とふつうの顕微鏡けんびきょうより高く、平面的に見える。

問12 双眼実体顕微鏡そうがんじつたいけんびきょうを使って観察するとき、ものの見え方はどのようになりますか。

1. 上下左右が実物と同じ向きに見える。                      2. 上下左右が実物と逆の向きに見える。                      3. 左右だけが実物と逆の向きに見える。                      4. 上下だけが実物と逆の向きに見える。

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 育つための養分	生まれたばかりの子メダカのおなかには、育つための養分が入った袋があります。
問2	答え 1 おなかに栄養の入ったふくらみを持っているから。	かえったばかりのメダカの子は、おなかに栄養の入ったふくらみ(袋)があるため、数日間はえさを食べなくても生きていくことができます。
問3	答え 1 栄養の入ったふくらみ	たまごからかえったばかりのメダカの子は、おなかに栄養の入ったふくらみ(袋)を持っています。
問4	答え 1 1日汲みおきた水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える	水換えをするときは、1日汲みおきた水道水を使い、水温や環境が急に変わらないよう半分くらいずつ入れ替えます。
問5	答え 1 メダカの飼育水温	メダカが最もよくたまごをうむ水温のことを「メダカの飼育水温」といい、25℃ぐらいに保つのが適しています。
問6	答え 1 1~2回	メダカのえさは、1日に1~2回あたえるのが正しい方法です。
問7	答え 3 日光が直接当たる明るい窓際	水そうは日光が直接当たらない明るいところに置く必要があるため、日光が直接当たる窓際はふさわしくありません。
問8	答え 1 背びれに切れ込みがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。	メダカのオスは、背びれに切れ込みがあることと、しりびれが大きくて平行四辺形に近い形をしていることが特徴です。
問9	答え 1 そう眼実体けんび鏡	両目で見ることで、観察するものを立体的に見ることができる顕微鏡を「そう眼実体けんび鏡」といいます。
問10	答え 1 ほとんど変化しない	メダカの受精卵は、中で成長が進んで体ができていっても、たまご全体の大きさはほとんど変化しません。
問11	答え 1 倍率は20倍から40倍とふつうの顕微鏡より低いですが、立体的に見える。	そう眼実体けんび鏡は、倍率が20倍から40倍とふつうの顕微鏡より低いですが、両目で見ることで立体的に観察できます。
問12	答え 1 上下左右が実物と同じ向きに見える。	双眼実体顕微鏡では、上下左右の見え方は実物と同じ向きになります。